



2019年12月23日 IGES COP25 報告セミナー 第1部 ステークホルダー対話  
京都市 地球環境・エネルギー担当局長 下間 健之

# 京都市がC O P 2 5に参加した背景

- 1 日本の自治体初・市長が **2050年CO2排出量正味ゼロ** を宣言
- 2 **パリ協定**の実行を支える **IPCC京都ガイドライン**
- 3 京都発・**産学公連携**から社会実装へ **セルロースナノファイバー**



# COP25での活動内容

現地活動4日間（12/8日-11水）

5つのセッション登壇、2つのインタビュー、環境大臣との会談、世界の都市との交流等



## Climate Ambition Alliance

- 412の都市と地域が2050年ゼロを目指す  
気候危機に対処するため、早急かつ野心的な**行動**が必要

### 2050 ゼロ・カーボン・シティーズ

- 日本からも、京都市・東京都・横浜市など**28自治体**

\* COP25会期中



(出所) 環境省HP

- 日本人口の約35%を占める  
(\* スペイン人口にほぼ匹敵)
- GDP20兆米ドル

自治体  
の役割

- ✓ 共に、高い目標の達成に向け**実行**する
- ✓ 日本全体の削減目標の**上積み**につなげる

